

基本理念

## あふれる理想を描き 共に語り合える広島へ

スローガン

### 共奏

基本方針

1. 地域における課題解決と活用しきれていない魅力発掘による地域経済の活性化
2. メンバー交流による共通の価値観の共有と連携の強化
3. ブランドマネジメントによる会員拡大と育成による JC 運動の最大化

ブロック協議会はなぜあるのか？総合連絡調機関と位置づけられていますが、各 LOM のメンバーにとって確固たる位置づけがなされてないと感じる事があります。また、ブロック協議会という存在意義が県内 12LOM にとって重荷になってきているのではないかと感じる事もあります。

本年、広島ブロック協議会のスローガンを「共奏」とさせて頂きました。これは音階が 12 階である事と、広島県内で活動する青年会議所の数が 12 団体である事をかけています。同じ地元広島で同じ理念を掲げ活動する多くの仲間と交流を図り、情報共有を行い、この先も持続可能な広島ブロック協議会を目指します。

また、広島ブロック協議会は 12LOM から構成されますが、解散危機に瀕している LOM が 3LOM 存在します。現状はヒアリングを取るに留まっていますが、何もしなければ近い将来確実に 12LOM ではなくなる時が来るのではないかと危惧しており、どのような素晴らしい運動も事業も各地に LOM があってはじめて実現し、より良い地域となります。2025 年度はこの広島ブロック内の小規模 LOM が抱える問題を最重要課題とし、対象 LOM に対し拡大成功している LOM や会員数が減少していない LOM と積極的かつ具体的な連携とり、会員拡大を推進していきます。

結びに、広島県内に約 500 名の同じ理念共有したメンバーが活動している現状の共有が出来るのが広島ブロック協議会です。12LOM それぞれが持つ思いや経験を共有し、共に広島を盛り上げていく関係性を築き、互いに助けえる、持続可能な広島ブロック協議会を皆さんと一緒に創り上げて行きましょう。